

職員の資質向上事業

1. 職員研修事業

平成27年度においては、河内長野市職員人材育成基本方針[※]及び平成27年度研修実施計画に基づき、人材育成を進めるべく、研修を行った。

※ 河内長野市職員人材育成基本方針

… 本市の人材育成のあり方や基本的な方向性等を明らかにし、組織全体として人材育成を推進していくため策定したもの

(1) 階層別研修

各階層の区分に応じ、それぞれの組織の役割を正しく認識するために必要な知識・技能等の習得を図った。

・ 14コース：568名

(2) 特別研修

「時代の潮流」を的確に察知し、多様化・複雑化する行政課題に適切に対応していくための能力の向上を図った。特に、職員の法令遵守意識の高揚等のため、コンプライアンス研修を実施した。

・ 8コース：1055名

(3) 中部合同研修

中部ブロック各市職員との交流を深めながら、専門的知識及び技能等の習得と併せて、研修指導者の養成を図った。

・ 10コース：71名

(4) 派遣研修

研修機関等へ積極的に職員を派遣し、本市行政課題の研究及び幅広い知識、見識を習得させ、行政運営能力の向上を図った。

① おおさか市町村職員研修研究センター主催研修

・ 能力向上・専門実務研修等 22コース：30名

・ 講演会等 13コース：79名

② 自治大学校派遣研修

・ 1コース：1名

(5) 自主研修

① 通信教育

自己啓発に努める職員の意欲に応え、職員の自主的な能力及び資質向上に努める意識を高めるため、通信教育研修を取り入れ受講修了者に対して助成を行った。

平成27年度の受講修了者は32名であった。

② 自主研究グループ

職員の自己及び相互啓発意欲の高揚や資質の向上を図るとともに、研究成果を施策に反映させるなど、市政の発展に資することを目的として自主的に結成された研究グループに対し助成を行った。

平成27年度の研究グループは、かわちながの保健師自主研究サークルの1グループであった。